

ファミサポ通信

平成24年7月発行 第6号

本と遊ぼう 全国訪問おはなし隊in丸亀

550冊の
絵本
が満載!



雨天決行 平成24年8月26日(日)
10:00 ~ 11:30

会場：飯山総合保健福祉センター
(駐車場・2階ホール)

定員：親子30組(要予約)

ファミサポ会員以外も大歓迎!!
(暑い時期の屋外ですので、帽子・飲み物持参ください)

子どもたちが本と仲良くなるきっかけは、絵本を読んでもらうこと。本の手ざわり、おもしろさを知って触れ合う時間をたくさん作ってあげましょう。



参加のお友達には
講談社さんからお土産があります

参加費：無料

当日タイムスケジュール	
9:30 ~ 9:55	受付(保健福祉センターロビー)
10:00 ~ 10:30	キャラバンカー内の絵本の閲覧
移動・休憩	
10:35 ~ 11:05	おはなし会(絵本の読み聞かせ)
11:05 ~ 11:30	交流会(ファミサポ相談・登録)



申込先：丸亀市ファミリー・サポート・センター

登録会員数・活動件数

■登録会員数(平成24年6月末現在)

おねがい会員(依頼会員)	180人
まかせて会員(提供会員)	114人
両方会員(依頼・提供)	11人
合計	305人

■活動内容と件数(平成24年4月1日~平成24年6月末)

保育所・幼稚園の送り	38件
保育所・幼稚園の迎え	24件
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	15件
放課後留守家庭児童会(青い鳥教室)の送り	85件
放課後留守家庭児童会(青い鳥教室)後の預かり	7件
小学校の迎え	1件
学校の放課後の預かり	1件
保護者等の短時間・臨時就労の場合の援助	3件
保護者等の外出の場合の援助	2件
子どもの習い事等の援助	13件
合計	189件



平成22年7月に開設した丸亀市ファミリー・サポート・センターの支援活動も、亀の歩みのようにゆっくりですが広がりが始めています。もっともっとファミサポの良さを知ってもらうために、いろんな場面で伝えていきたいと考えています。そして「他人に子供を預ける不安」や、「他人の子を預かる不安」そんな気持ちをわいていねいに受け止め、いろいろな条件を照らし合わせて、お互いが安心できるように橋渡しを行っていきたくと思っています。

3年目を迎えます

絵本紹介

「またきたらうさぎ」
作：絵：元永 定正
出版社：福音館書店
読んであげるなら
0才から

「おやすみ、ぼく」
作：アンドリュウ・タッタ
作：絵：エマクエー
訳：落合 恵子
読んであげるなら
2才から

赤、青、黄、緑、紫、といったカラフルな色彩の、形、大小様々な渦巻き模様がたくさん登場します。「くわくわくくわくくわくくわくくわく」の擬音語も楽しい、色鮮やかな抽象画の絵本です。

まかせて会員さんへ

★活動報告書(日報・月報)は翌月の5日までに、必ずセンターへ提出してください。お近くの社会福祉協議会窓口(飯山・綾歌)にも提出可能です。
用紙が無くなりましたらお問い合わせください。
★支援できる内容の変更などありましたらご連絡ください。

おねがい会員さんへ

★2回目からの決定した支援依頼やその変更・キャンセルは必ずセンターに連絡してください。(Eメール可)連絡のない活動中に万が一事故や怪我をした場合、補償保険の適用外になります。
★小さいけれどお子さんが見ていますので、利用料金などの報酬は、そのまま渡さず、封筒などに入れるようにしてください。
★転勤などで退会をされる場合は、会員証・事前打ち合わせ表(マッチングがあった場合は)、センターに返却をお願いします。
★支援依頼されているお父さんの状況が変わった場合は、センター及びマッチングしているまかせて会員さんへ連絡をください。

アドバイザーより

★人とお会いするとき、様々な思いが交差します。
おねがい会員さんは・・・
急に用事ができた時におねがいできる方と知り合っておきたい。
まかせて会員さんは・・・
マッチングをして急に電話がかかってきて、預かることになるだろうか?自分の用事が入らなければ断りたいと言われているけれど、やはり気にかかっています。預かりたいと楽しみに待っているけれど依頼がない。

★最初の支援から半年以上たつて久しぶりの支援の場合は、お互いが負担なく「相互援助活動」を行うためには、気を遣い、過ぎることなく、気持ちを楽しんで持つことなのではないでしょうか。不安なことや要望があればアドバイザーまでご相談ください。

★台風が接近して警報が発令された場合は、学校が早退になり活動が成立しないことがあります。このような場合はキャンセル料は発生しません。また警報が発令されていても、活動中のおケガであれば「傷害保険」は適用となります。ただし「賠償責任保険」は適用なりません。会員さん同士よく話し合えて、無理のない活動をお願いいたします。

お問い合わせ・入会申し込み先

丸亀市社会福祉協議会
丸亀市ファミリー・サポート・センター

〒763-0034
丸亀市大手町二丁目1番7号
(ひまわりセンター内)
電話 0877-22-5700
受付時間 8:30~17:00
(土・日・祝日・年末年始(12/29~1/3)を除く)
E-mail famisapo@marugame-shakyo.or.jp
http://www.marugame-shakyo.or.jp/

地域で子育て

子どもが好んで、空いている時間を使って地域での子育て支援をしてみませんか?講座の内容は子育てにも役立つことが満載です。「興味はあるけれど、子供が小さくてサポートは無理だわ」という方は、受講だけでも可能です。

会員募集

子育て中でお困りの方、ファミサポ「まかせて会員」に頼ってみませんか?
登録は無料です。いつでもできます。詳しくはセンターまで。
8月26日(日) おはなし隊in丸亀でも登録できます。当日スケジュールをご覧ください。

第2回まかせて会員養成講座

日時 8月29日(水) 30日(木) 9時半から16時
場所 飯山総合保健福祉センター
講座内容 *ファミサポ事業について *子供の栄養・安全・発達と課題・子供とのコミュニケーション など
受講無料
託児あり
要予約

編集後記

ファミサポではこの2年間に様々な出会いがありました。まだまだ細かいサポートができていない部分もあり、ご迷惑をおかけしています。子供たちの成長を願いつつ、私たちアドバイザーも成長していきたいと思えます。ついつい梅雨が終わると暑い夏がやってきます。節電を気にしつつ熱中症にも気を付けましょう!

丸亀市社会福祉協議会
(ひまわりセンター1階)

ポリオとポリオワクチン の基礎知識

単独の不活化ポリオワクチンの導入が平成24年9月から予定されています。

Q1: ポリオってどんな病気?
A: ポリオはポリオウイルスが人の口の中に入って、腸の中で増え、再び便の中に排泄され、その便を介して他の人に感染します。成人にもかかりますが、乳幼児がかかることが多い病気です。感染すると手足に麻痺があらわれることがあります。

Q2: 日本ではもうポリオは発生していないのに、ワクチンの接種が必要なんですか?
A: 1980年の1例を最後に現在まで(ワクチンによらない)ポリオウイルスによる新たな患者はありません。しかし海外では依然としてポリオが流行している地域があります。仮に、ポリオウイルスが日本国内に持ち込まれても、現在ではほとんどの人が免疫を持っているので、大きな流行になることはないと考えられています。しかし、予防接種を受けない人が増え、免疫を持つ割合が減ると、流行が起こる可能性が増加します。

Q3: 不活化ポリオワクチンに切り替わるのはいつごろですか?
A: 2012年9月の導入を目指しています。

Q4: 不活化ワクチンに切り替わるまでの間、接種しないで待つほうがよいのですか?
A: 不活化ポリオワクチンが導入されるまで、接種をせずに様子を見る人が増えると、免疫を持たない人が増え、国内でのポリオの流行が起こってしまう可能性が增加します。流行の無い社会を保つためには、ワクチンの接種が必要です。

Q5: 生ポリオワクチンを受けたことがある場合、不活化ポリオワクチンを受けられますか?
A: 不活化ワクチン導入前に1回目的の生ポリオワクチン接種した方は、2回目以降は不活化ワクチンを受けられることとなります。(2012年9月時点、生ワクチン1回接種した方はその後、不活化ワクチンを3回接種することになります。生ポリオ2回接種されている方は不活化ポリオワクチンの接種は不要です。)



厚生労働省ホームページより

	生ワクチン	不活化ワクチン
違い	ポリオウイルスの病原性を弱めて作ったもの	ポリオウイルスを不活化(殺し) 必要な成分だけ取り出して作ったもの
接種方法	経口(飲む)接種(春・秋の主により市町村による集団接種) ●生後3ヶ月以上90ヶ月(7歳6ヶ月)未満の間に2回	注射による接種(医療機関による個別接種) ●生後3ヶ月~12ヶ月の間に3回(20日以上の間隔を置く) ●4~6歳の間に1回 合計4回
副作用	手足に麻痺が生じることがある	重い副作用は報告されていない
金額	無料(公費)	無料(公費)

なるほど! 五の巻 ファミサポ



Q 当日援助時間の延長は出来ますか?

A まかせて会員の了承があればかまいません。しかし、会員さんの都合もありますので、依頼した時間を出来るだけ守っていただくようお願いいたします。

Q 平日18:30~20:30までのお預かりの料金はどのようになりますか?

A 18:30~19:30まで、最初の1時間は700円/1H
19:30~20:30は19時以降なので800円/1H 合計1500円になります。

Q 相手の人と「なんとなく合わない」と思ったときは断れますか?

A マッチングしてみて、また実際をお願いしてみたけど合わなかった方もいるかもしれません。支援まで時間に余裕がある場合、別の方をお探し、紹介することが出来ますのでセンターまで相談下さい。

Q 急な支援は出来ますか?

A 会員登録や事前打ち合わせ(マッチング)・送迎に伴う施設への訪問などの時間を要します。まかせて会員さんの都合がつかないこともありますので、支援のある方は早めの登録と依頼をお願いします。

おじゃましま〜す!

まかせて会員Yさん
おねがい会員Sさん・S君(1歳2ヶ月)
活動内容/外出中の一時的預かり
(まかせて会員宅)

- 支援活動のようす**
- 14:00 初めて預かってもらいます。お母さんはドキドキ! なかなかお母さんから離れません・・・なんかが察したかな?
 - 14:05 お母さんお出かけしました。まかせて会員さんがおもちゃや本をたくさん用意してくれていましたが、お母さんがいないのがわかって泣き出してしまいました。抱いていたら眠りました。
 - 15:05 おかあさんお迎えです。お母さんの顔を見て再び泣き顔。

預かってもらっている間、お母さんも気はそぞろだったそうです。「また預かってもらって、慣れてくれたらいいな」と、お母さん。「何時間でもOKです」と、まかせて会員さん・・・頼もしい限りです。いろんな人がかかわっていくことで、子供は成長していくと思います。



5月29日(火)・30日(水)にひまわりセンターで平成24年度第1回まかせて会員養成講座を開催しました。自分の子育て経験を生かしたい方や、地域で子育ての支援をしたい方、孫を見るために・・・等、講座受講のきっかけは様々ですが、2日間の講座を終え10名の方が登録されました。おねがい会員さんには心強い応援団の誕生です。

まかせて会員誕生



「地域で子供を育てるために」

【坂出・宇多津・丸亀合同スキルアップ研修会】
平成24年6月11日(月)宇多津保健センターで日本福祉大学 子ども発達学部教授 渡辺顕郎氏を講師にお招きし、ファミサポ合同スキルアップ研修会を行いました。参加された90名程の方々は熱心に聴講されていました。障がいのある無にかぎらず、子供にとって生きづらい時代の中で、地域で子育てをするための必要性や自閉症の子供の特徴と理解、子どもの発達の基本になる信頼・安定・自発性の関係について具体的な例を挙げて分かりやすくお話いただきました。

参加者感想
・子どもとの「信頼」がとても大切だということを確認した。
・自閉症に関して話を聞く機会が度々あったが、今回が一番よく理解できた。
・地域での子育て支援の中で、ファミサポが重要な役割を担っていることが分かった。
・自分がわが子にどうかかわっているか、改めて考えた1日だった。
・「先回り育児」にならないよう、今日から見守ることを大切にしていきたい。
・もっと身近な現場の話とか、意見交換ができればよかったと思う。
・非常にわかりやすいお話で、楽しく、あっという間の2時間だった。
・いろんな人にかかわること(子供は育つ)。
・老人・乳幼児それぞれが自然体で支えあう施設があることを聞いて感動しました(※)

参考
(*1)富山型 デイケアハウス このゆびとーまれ(子どもお年寄り・中年・障害者の人が誰でも利用できるデイケアハウス施設)

